学校教育目標『とことん学び　ともに高めあう　元気いっぱい北波多っ子』

	北波多小学校 学校だより13号	北波多小だより	令和8年11月17日発行 文責　校長　庭木　繁久

第２回全校人権集会





１１月５日（木）に第２回全校人権集会を開きました。今回は、「病気による差別」と題して「ハンセン病」を例に取り上げて人権について考えました。子どもたちは、ハンセン病のことを知るだけでなく、病にかかった人々が差別を受けたつらさや悲しさを感じていました。これまで学んできた、みんなが持っている「自由」「平等」「生存」などの人間として当たり前の権利が奪われていることに気付いている子もいました。また、未だにこの病にかかった人々が差別を受けている事実があることに違和感をもつ子もいました。自分や周囲の人の人権を大切にするには、「私たちができること」について全校で考え、さらに身近に自分事として考えられるように、各学級で一人一人が考える時間を設けました。

人権集会では、今の自分の姿を振り返り、人との関わり方等について考える機会となります。「差別のない世界をつくのは、わたしたち」を合言葉として、みんなが幸せに、そして笑顔と思いやりあふれる生活ができるように、周囲とのよりよい関係作りを意識して行動に移すことが大切です。今後も、一人一人が差別を「しない・させない・許さない」の意識が高まっていくことに期待します。

北波多ふれあいフェスタ





８日（日）は、北波多ふれあいフェスタが開催されました。当日は多くの人で賑わっていました。

このフェスタには、多くの子どもたちが参加し、楽しんでいる様子を見かけることができました。自分たちのふるさとで行われるお祭りやイベント等へ参加することから、ふるさとへの思いを募らせ、郷土愛が育つと思われます。

また、地域交流部の皆様には、出店に向けて時間をかけて準備していただき、ありがとうございました。

サツマイモの収穫！





今年は、低学年の生活科の学習の一環として、サツマイモを育てることに取り組んできています。６月に苗を植え、今月になって収穫することができました。６月に植えてから約半年となりますが、その間も子供たちは草取りや水やりのお世話に取り組みました。そして、先週の焼き芋をする際には、保護者の皆様にも来ていただき、御協力をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

サツマイモの収穫の際には、「うわー、大きい」「とっても長―い」など、子供たちの大きな歓声が上がっていました。昨年よりは、収穫量は少なかったようですが、子どもたちは大喜びでした。そして、収穫したサツマイモを焼き芋にして食べることもでき、とても満足していました。

自分たちでお世話をしてきたからこそ食べたときの美味しさもひとしおであり、学びをより実感できたと思います。

持久走大会について



持久走大会に向けて、１１月１６日（月）からマラソンタイムが始まりました。持久走は、持久力を高める意識づけのねらいもありますが、それ以上に“みんなで励まし合いながら取り組むことで、子ども同士のつながりを深める”という意味があります。みんなで、あきらめず最後までしっかり走り切って欲しいと思います。

持久走大会は、今月末の２７日（金）に予定しています。都合のつかれる方は、ぜひ沿道での応援よろしくお願いします。

《持久走大会》

日時:11月27日(金) 1･3･5年生　2校時（ 9:25～10:10）
2･4･6年生　3校時（10:25～11:10）



《１２月の主な行事予定》



１日（火）６年生修学旅行（～２日）
４日（金）図書の本返却完了
８日（火）委員会紹介
９日（水）クラブ活動
１４日（月）大掃除週間
　　冬休み図書貸出（～１８日まで）
１５日（火）児童集会
１８日（金）学期末懇談会
２４日（木）２学期終業式
２５日（金）冬休み
　　（～１月７日まで）